

2014年9月
No.14-111a(本)※1

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、別掲の項目につきまして本年9月末日より検査方法等を変更させていただきましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■変更内容

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

■変更期日

- 2014年9月30日(火)受付日分より

以上

●検査内容変更項目一覧

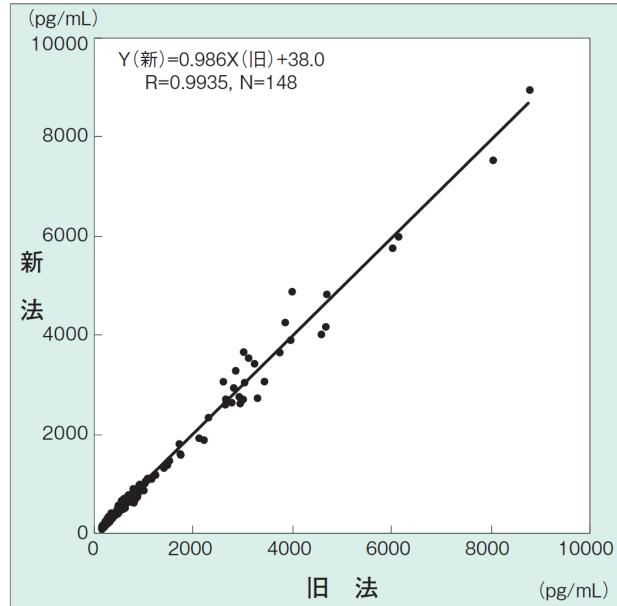
頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考
25	2026	クロルプロマジン	検 体 量	血清 1.0mL	血清 2.5mL	LC-MS/MS 法 の採用
			検査方法	LC-MS/MS	GC-MS	
			所要日数	5~8日	7~14日	
27	2560	ベンゾジアゼピンスクリーニング	検 体 量	血清 1.0mL	血清 2.0mL	LC-MS/MS 法 の採用
			検査方法	LC-MS/MS	GC-MS LC-MS/MS	
78	3899	TARC	検査方法	CLEIA [塩野義製薬]	EIA [塩野義製薬]	高精度試薬の採用
			報告下限値	100pg/mL 未満	125pg/mL 未満	
79	4980	IgGインデックス	報告成分 (基準値)	インデックス (0.73以下) IgG 髄液 IgG 血清 アルブミン 髄液 アルブミン 血清	インデックス (0.73以下)	報告成分の追加 基準値の設定は インデックスのみ その他の成分の 基準値は未設定 (単位:mg/dL)
81	3730	抗RNP抗体 《CLEIA》	検査方法	CLEIA [医学生物学研究所]	CLEIA [医学生物学研究所]	測定試薬のバージョンアップ
			報告上限値	550U/mL 以上	300U/mL 以上	

TARC

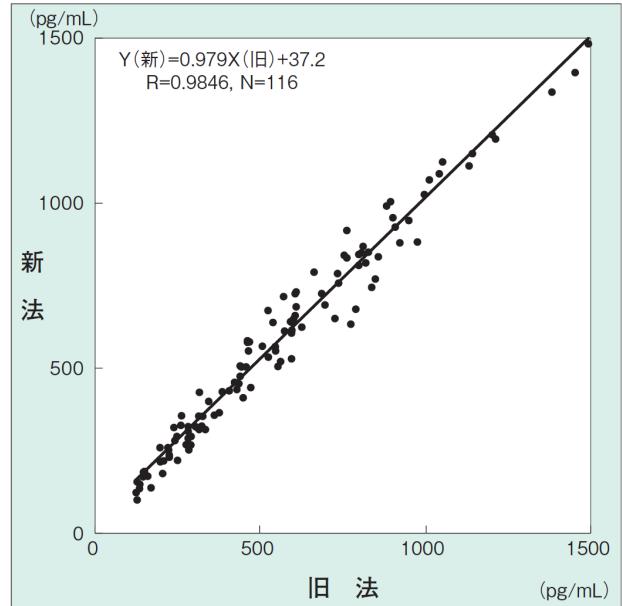
TARCの測定試薬を同一メーカーが販売するCLEIA法による試薬に変更致します。新旧二法の相関は良好で基準値の変更はございません。

■新旧二法の相関

[全体]



[低値域]

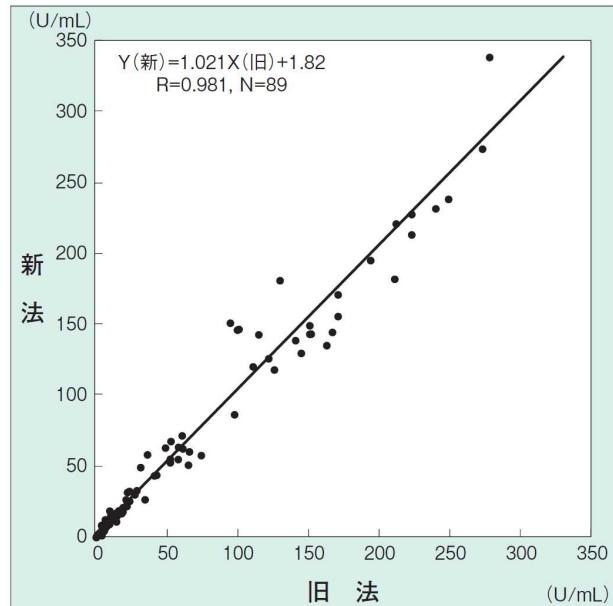


(LSI 検討データ)

抗 RNP 抗体《CLEIA 法》

抗RNP抗体の測定試薬を感度が向上した同一メーカーが販売する改良品に変更致します。
新旧二法の相関は良好で基準値の変更はございません。

■新旧二法の相関



(LSI 検討データ)

■他法との一致率

【旧法検討データ】

		DID	
		(+)	(-)
旧法	(+)	22	0
	(-)	6	39

N=67

一致率: 91.0%

【新法検討データ】

		DID	
		(+)	(-)
新法	(+)	27	1
	(-)	1	38

N=67

一致率: 97.0%

※ 混合性結合組織病の診断基準でゴールドスタンダードとされる
二重免疫拡散法(DID)との一致率が向上しました。

(メーカー検討データ)